

秀明大学学校教師学部附属秀明八千代中学校

(様式 4-2 : 平成 29 年度 モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) にかかわる学校支援制度
実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称： バス停の安全・安心のために私たちは提言する					
2. テーマ： バスを安全・快適に利用するために					
3. 実施教科： 特別活動					
4. 関連単元： 交通ルール・マナー					
5. 実施単元数： 10					
6. 学年	中学1年	7. クラス数	1	8. 生徒数	生徒数 29 全校生徒 1,127
9. 実施内容					
<p>本校のスクールバス受託会社である、ちばレインボーバスの車庫を見学し、</p> <p>生徒たちの視点からバスの安全・安心をテーマにバスの車両、設備など</p> <p>について事前学習に基づいて見学とインタビューを行った。</p> <p>その成果をバス利用当事者としての立場から『バスを安全・快適に利用するために』</p> <p>というリーフレットにまとめ、中学校、高等学校全生徒に配付をして、</p> <p>各学級でモビリティ・マネジメントの趣旨に沿って指導を行った。</p>					

10. 学習のながれ：

(1) 事前学習（2時間）

LHRや特別活動、昼休み、放課後の時間を利用し、バス車両のこと、バス会社のこと、交通ルールやバス会社での質問事項、見学のポイントなどを事前にまとめた。

(2) 車庫見学（2時間）

ちばレインボーバス船尾車庫を見学した。

- ・バスの点検
- ・車両の紹介
- ・バスの設備
- ・バスの死角
- ・バスの運行状況などのレクチャーを受け、質疑応答を行った。

(3) まとめ（1時間）

見学で学んだことを話し合い、各自まとめの作業を行った。

(4) リーフレット作成（4時間）

リーフレットを作成した。

(5) 普及活動（1時間）

全校生徒に配付し、普及活動を行った。

※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。

車庫の特徴



- ① 同じデザインのバスが横に並んでいる。
- ② 58台のバスがある。
- ③ 車庫に屋根がない。
- ④ バス専用のガソリンスタンドと

洗車機がある。



感想

今回バス会社に行き、運転手さんの仕事について初めて興味を持ちましたが、勉強になることが多かったです。そして勉強をする意味がわかりました。勉強は大人になつたときにプラスアルファになるのです。これからは前より勉強量を増やし、将来幸せになるために努力します。

西澤 翔

車両紹介

特別な2台を紹介します。
スクールバスでも走っています。
乗れたらラッキーです。

車種：日野ブルーリボンシティ (ワンステップ)

こちらは、ワンステップの元京成バス・幕張のバスで使われていた車両です。この写真のナンバーの車両は、時々津田沼便で走っています。赤色のシートが目印です。スロープがステップの中に埋め込まれているので、引き出すだけで設置することができます。ワンステップよりスロープ設置作業が早く終わります（詳しくは、右の「バスの設備」のページをご覧ください）



車種：日野ブルーリボンシティ (ノンステップ)

こちらは、ノンステップ車の代名詞・日野ブルーリボンシティのノンステップタイプです。この車両は、出入りにステップがないので、お年寄りも楽に乗れます。元京成バスです。京成バスで走っているものもありますが、すべてハイブリッド車です。



補足：一番前の左側の席が荷物置き場になっている車両もありますが、この中には、車椅子用の器具や消火器などが入っています。

感想

ワンステップ車にも、ノンステップ車にも、それぞれの利点があるとわかりました。また、各車両には過去に走っていたところが別にあると聞いて驚きました。 坂上夏樹

バスの設備

1 車椅子用のスロープ



バスには、車椅子用のスロープが乗降口に格納されています。このスロープは、ステップから引き出すタイプです。



また、乗降口の横に格納されている持ち運びタイプのスロープがあります。このスロープは、女性運転手のために軽く作られています。

2 車椅子用の席



バスの右側前方にある席は、折りたたむことで車椅子を止めることができます。折りたたむと、降車ボタンが椅子の裏側にあります。



3 ICカードリーダー



ICカードは直接タッチしなくても、少し離れた位置で読み取ることができま。そのため、近くに立つとICカードが反応してしまうことがあります。また、運転手さんの視界の妨げにもなるので、運転席の脇には立たないでください。

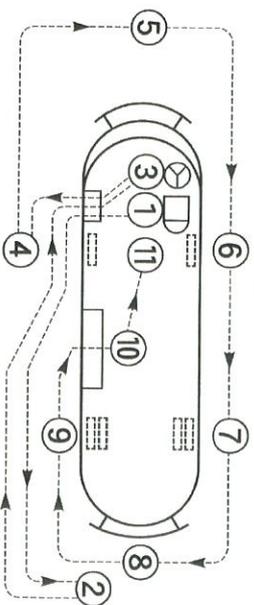
感想

なかなか見ることができないバスの設備を見学したことで、利用者が快適に利用できる工夫をしてあげることがわかりました。

加藤敏杜

安全のための点検表

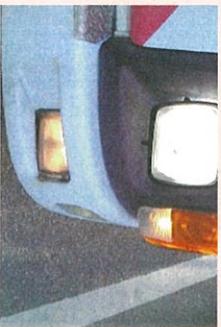
点検要領



② エンジン・オイル
エンジンはオイルの量が不足していないかを、らせん状の金属の棒を引き出して調べます。



④ タイヤ・ホイール
タイヤ・ホイールは、ナットが緩んでいないかを専用のハンマーで叩いて音を聞いて調べます。



⑤ ライト
ライト関係は、一度すべてのライトをつけて外から傷がついていないか、電球が切れていないかを確認します。

感想

点検しなくてはいけないところは他にもたくさんあり、全部でなんと58か所です。これを毎日点検しているの、バスはとても安全だということがわかりました。

衛藤晴生

運転手さんから 見えないところ

基本的にフロントガラスから前方はよく見えますが、少しでも下にいくと見えなくなります。また、左右の視界は真横だけです。たくさんミラーによって補われているもの、かなり視界は悪いと言えます。近年は技術の発達により、後ろの方もカメラで見えるようになりましたが、路線バスには真後ろにカメラはありません。

バスだけでなく、乗り物の近くでは気をつけましょう。

カメラ



見えないところ

ミラーやカメラで見えるところ

見えないところ

バス



直接見えるところ

見えないところ

ミラーやカメラで見えるところ

ミラー



感想

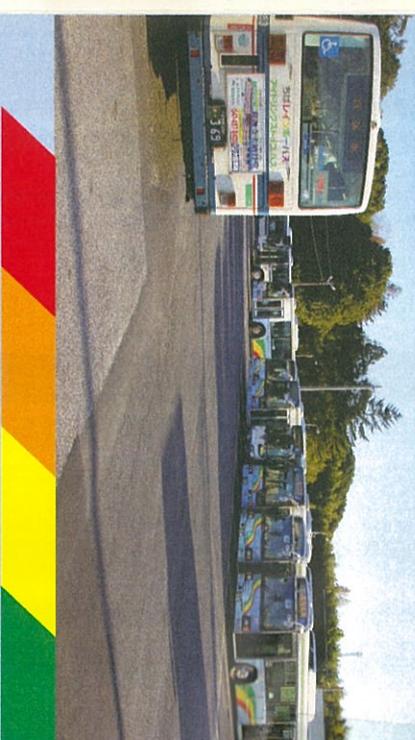
今回の船尾車庫見学では、「安全」に対する技術の進歩を感じました。これからも、安全に気をつけてバスを利用したいです。

江口 徹

バスを安全・快適に 利用するために

モビリティ・マネジメント

(交通をとりまく様々な問題の解決に向けて)



ちばしインナーバス船尾車庫の見学に行きました。バスの特徴や種類、利用時に気をつける点など、僕たちが体験したことを皆さんにお伝えします。

木村大河

秀明大学学校教師学部附属
秀明八千代中学校